

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月18日		記入者	内線	2864
部名	環境事業部	課名	事業系ごみ対策課	課長名	佐藤芳男
事務事業名	一般ごみの夜間収集事業				
予算上の事務事業名	一般ごみ夜間収集事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21210		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				事業開始年度
施策名	第1施策 リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進				平成15年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
関連法令：廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
関連条例：相模原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 対策 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
駅前地区の美観の確保と歩行者等の安全確保 事業系ごみの適正排出の促進			駅前地区にあるごみ集積所 駅前地区の不適正排出事業者		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
東林間駅西口地区：平成16年10月9日から民間の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託して実施。 約6ヘクタール、467世帯対象。 地元商店会を中心とした事業系ごみ共同排出事業の創設。150事業者が参加。					
橋本駅北口地区：平成17年2月26日から民間の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託して実施。 約5ヘクタール、166世帯対象。 地元商店会を中心とした事業系ごみ共同排出事業の創設。60事業者が参加。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
厚木市：本厚木駅周辺で美観確保のため早期収集を行っている。 戸別収集でないため、事業系ごみの適正排出の促進への寄与度は低い。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	0	16,535	32,585	55,033	77,469
一般財源	0	16,535	32,585	55,033	77,469
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	12,015	12,105	12,105	12,105
事業コスト合計(a)	0	28,550	44,690	67,138	89,574
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	一般ごみの夜間収集事業			対象名称(単位)	世帯数
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	0	28,550	44,690	67,138	89,574
対象数	0	1,023	1,933	2,659	3,385
単位あたり経費(円)		27,908	23,120	25,249	26,462
前年度比			0.83	1.09	1.05

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	夜間収集実施地区数		指標式と指標の説明	事業目的を達成するために当該事業を実施した地区数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	2.0	2.0		
目標	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0
目標達成度		1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	対象エリア内での共同処理参加割合		指標式と指標の説明	共同処理参加事業者数/対象エリア内事業者数 共同処理への参加を適正処理の促進指標とする	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	0.6	0.6		
目標	0.0	0.8	0.8	0.8	0.8
目標達成度		77.5	80.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		既存実施地区の検証を行うとともに、中心商業地や地区中心商業地等の駅前地区におけるごみの排出状況などを考慮し、本業務導入が必要と考えられる地区を厳選し順次実施する。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
既に民間委託で実施している。 近隣地区を一括で契約することや、収集日を統一することで収集業務の効率的な運営を行う。			全市的な事業系ごみの適正排出の促進 集合住宅専用集積所への不法投機		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			